

様式第 1 (19)

海域公園地区内動物の捕獲（殺傷）  
（植物の採取（損傷））許可申請書

自然公園法第 22 条第 3 項の規定により 国立公園の海域公園地区内における動物の捕獲（殺傷）（植物の採取（損傷））の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所

（法人にあつては、名称、  
住所及び代表者の氏名）

東京都知事 殿

|                            |                                   |       |
|----------------------------|-----------------------------------|-------|
| 目                          | 的                                 |       |
| 場                          | 所                                 |       |
| 行 為 地 及 び そ の<br>付 近 の 状 況 |                                   |       |
| 動物（植物）の種類                  |                                   |       |
| 施<br>行<br>方<br>法           | 捕 獲 （ 殺 傷 ）<br>（採取（損傷））物<br>の 数 量 |       |
|                            | 捕 獲 （ 殺 傷 ）<br>（採取（損傷））<br>の 方 法  |       |
|                            | 関 連 行 為 の 概 要                     |       |
| 予<br>定<br>日                | 着 手                               | 年 月 日 |
|                            | 完 了                               | 年 月 日 |
| 備                          | 考                                 |       |

(備考)

## 1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

## 2 注意

- (1) 申請文の「 国立公園」の箇所には当該国立公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。
- (5) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
  - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
  - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
  - オ 当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (6) 申請書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。